

中部大学と連携協定を締結します

中津川市と中部大学は、包括的な連携のもと相互に協力し、地域社会の発展、人材育成及び学術の振興に寄与することを目的に協定を締結します。

■日時

平成30年9月21日（金） 15:00～15:30

■場所

中津川市役所 3階 公室（中津川市かやの木町2番1号）

■署名者

中部大学長 石原 修 様
中津川市長 青山 節児

■協定内容

- (1) 地域活性化に関すること。
- (2) 地域産業の振興に関すること。
- (3) 地域文化の振興に関すること。
- (4) 教育及び人材育成に関すること。
- (5) 健康、医療及び福祉の充実に関すること。
- (6) 前各号に掲げるもののほか、相互に連携協力する必要があると認められる事項に関すること。

■協定の趣旨及び背景

市は、平成30年度の重点施策の1つとして若者の地元回帰・移住定住の促進に取り組んでいます。

その中の若者の地元回帰につながる事業として、新たに就職コーディネーターを設置し、地元出身者の多い大学との連携強化に取り組むこととしています。

進学校である中津高校、恵那高校に市内出身者の進路調査をしたところ、進学者数が多い大学が中部大学でした。（参考：中津川市出身者在籍学生数91人 平成30年5月1日現在）

今回、中津川市として若者の地元回帰につながる事業を実施するとともに、今後、各学部との域学連携事業の可能性を広げるため、包括的に連携協定を締結します。

■中部大学との連携事業（予定）

○業界研究会の実施 など

企業の人事担当者が会社概要や必要とされる人物像を説明します。

■参考（その他の大学との連携協定状況）

平成25年	2月12日締結	中京学院大学
平成27年	3月2日締結	至学館大学
平成27年	8月24日締結	学習院大学
平成27年12月	15日締結	岐阜大学
平成29年	7月25日締結	名古屋外国語大学
平成29年	8月28日締結	大正大学

■中部大学の概要

中部大学は、1938年（昭和13年）に設立された名古屋第一工学校をルーツとし、1964年（昭和39年）に中部工業大学として創設されました。工学部を中心に発展した大学ですが、1984年（昭和59年）以降、文系を含む多彩な学部が開設され、現在は7学部の総合大学となりました。

地域との連携においては、平成25年から文部科学省のプロジェクトCOC「地（知）の拠点整備事業」に採択され、高蔵寺ニュータウンや春日井市と連携してプロジェクトを進めています。また、生涯学習として、一般の人でも大学生と一緒に講義を聴くことができるオープンカレッジも実施し、公開講座では、小中学生対象の「ジュニアセミナー」や実技講座の「サテライトカレッジ」を実施しています。

平成30年4月に、工学部に新たに宇宙航空理工学科及び電気電子システム学科が追加されました。

お問い合わせ先

定住推進部 市民協働課 担当者：林

電話：0573-66-1111（内線327）

商工観光部 工業振興課 担当者：酒井

電話：0573-66-1111（内線4261）